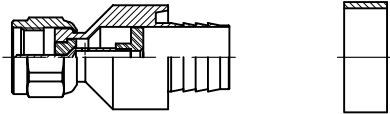
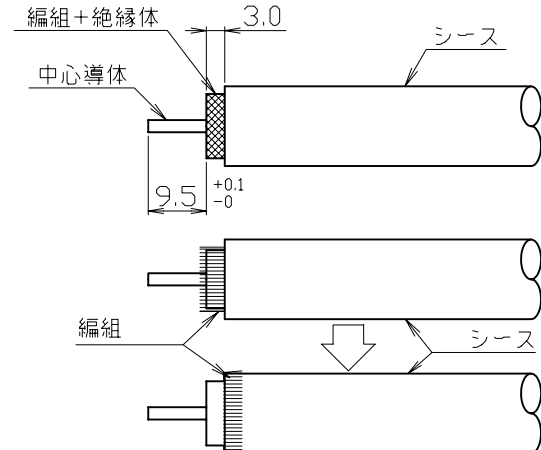


取扱説明書		図番	0044K-01A
品名	FP-10CB	CAD	PC-01/D/0001
適合ケーブル	10C-FB	発行年月日	2006年3月10日
No.	加工工程	使用工具・説明・備考	
①	<p>◆使用工具の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ナイフ（カッター）</li> <li>・ニッパー</li> <li>・ペンチ</li> <li>・スケール</li> <li>・圧着工具：KCT-57</li> </ul>	<p>コネクタ構造図</p> 	
②	<p>◆ケーブル端末加工</p> <p>1. 右記、寸法になる様ナイフで端末加工します。</p> <p>2. スケールで寸法確認します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>注意：中心導体、編組(外部導体)に傷をつけない様にして下さい。 中心導体が10mm以上の場合はニッパで切して下さい。</p> </div> <p>3. 切り取った後、編組をほぐします。</p> <p>4. 編組をシースの上に折り返します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>注意：ケーブルの端面に切り屑が残らない様にして下さい。</p> </div>		
③	<p>◆ケーブル取付</p> <p>1. 圧着リングをケーブルに通します。</p> <hr/> <p>2. 絶縁物Cに中心コンタクトが挿入されている事を確認しケーブルの端面A部まで挿入します。</p> <p>3. 挿入後、中心コンタクトの太い部分を圧着工具（KCT-57）の3.0部でカシメます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>注意：圧着後、中心コンタクトが抜けないう確認して下さい。</p> </div> <hr/> <p>4. コネクタ(本体)をケーブルに挿入して下さい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>注意：ケーブルの絶縁体にアルミ箔が付いている場合はアルミ箔部分を本体の内側に入れ、編組とシースが外側になります。</p> </div> <p>5. 圧着リングを本体の端面Bまで戻し、編組は圧着リングの内側に入れた後、ペンチでリングをつぶして下さい。</p>	